

63. 解答 b、e

- a) 誤：境界明瞭で内部エコーは認めず、後方エコーの増強を伴う。
- b) 正：境界明瞭で後方エコーは増強するが、比較的内部エコーは高く、点状高輝度も認めることがある。
- c) 誤：内部は結節傾向が強く、嚢胞や裂隙形成を伴うことがある。名称は葉状腫瘍が一般的である。
- d) 誤：石灰化を伴うことがあるが、多くは粗大で、音響陰影を伴う。
- e) 正：辺縁不整でしばしば微小石灰化を伴う。

64. 解答 b、c

- a) 誤：明らかな良性石灰化である。
- b) 正：乳管内石灰化で、悪性を考える。いずれの分布でもカテゴリー5になる。
- c) 正：同一部位の手術の既往が無い場合は、癌を疑う所見となる。
- d) 誤：必ずしも乳管の分布に一致するものではなく、良性の可能性が高い。
- e) 乳癌が低濃度であることはまれである。

以上、解答 63～64 は長沢 研一会員（旭川医科大学）